

## 条例によるボイラーの規模要件設定の状況等について

全国の都道府県、大気汚染防止法政令市を調査したところ、全国で以下の 27 の自治体が条例で、より厳しい規模要件を設定している。

No.	都道府県市	条例名	伝熱面積に係る要件	燃焼能力に係る要件
1	青森県	青森県公害防止条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
2	秋田県	秋田県公害防止条例	7 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
3	岐阜県	岐阜県公害防止条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
4	愛知県	県民の生活環境の保全等に関する条例	8 m <sup>2</sup> 以上	—
5	三重県	三重県生活環境の保全に関する条例	8 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
6	奈良県	奈良県生活環境保全条例	7 m <sup>2</sup> 以上	—
7	徳島県	徳島県生活環境保全条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
8	愛媛県	愛媛県公害防止条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
9	福岡県	福岡県公害防止等生活環境の保全に関する条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
10	熊本県	熊本県生活環境の保全等に関する条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
11	鹿児島県	鹿児島県公害防止条例	8 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
12	沖縄県	沖縄県生活環境保全条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
13	札幌市	札幌市生活環境の確保に関する条例	—	15L/h 以上
14	新潟市	新潟市生活環境の保全等に関する条例	7 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
15	名古屋市	市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例	8 m <sup>2</sup> 以上	—
16	北九州市	北九州市公害防止条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
17	函館市	函館市公害防止条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
18	水戸市	水戸市公害防止条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
19	船橋市	船橋市環境保全条例	5 m <sup>2</sup> 以上 (ガス専燃除く)	—
20	柏市	柏市環境保全条例	5 m <sup>2</sup> 以上	—
21	金沢市	金沢市環境保全条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
22	福井市	福井市公害防止条例	5 m <sup>2</sup> 以上	—
23	姫路市	姫路市公害防止条例	5 m <sup>2</sup> 以上	—
24	鹿児島市	鹿児島市環境保全条例	3 m <sup>2</sup> 以上であって 1 事業所内における個々の合計が 8 m <sup>2</sup> 以上	—
25	小樽市	小樽市公害防止条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	25 L/h 以上 <sup>+</sup>
26	苫小牧市	苫小牧市公害防止条例	5 m <sup>2</sup> 以上 10 m <sup>2</sup> 未満	—
27	市川市	市川市環境保全条例	5 m <sup>2</sup> 以上	25 L/h 以上 <sup>+</sup>

(備考) 燃焼能力に係る要件の注釈について

+ : 伝熱面積がかかる要件といずれかの条件を満たすボイラーが対象